

2016 Promontory Napa Valley

プロモントリー

ハーラン・エステートに続く珠玉のアイコンワイン

プロモントリーは、ナパ・ヴァレー至高のアイコンワインと言われるハーラン・エステートとボンド・エステートを所有するビル・ハーランが 2008 年にハーラン・エステートの南にあるマヤカマス山脈の高地に 80 エーカーの土地を購入して立ち上げたワイナリーです。初回ヴィンテージの 2009 年よりパーカーポイント 97 点を獲得し、注目を集めています。

「低地を見下ろす崖」といった意味合いを持つプロモントリーのブドウ畑は、鬱蒼とした森林に覆われた溪谷と畑を外界から隔てる切り立った急斜面から成り、標高 340 メートルの高地にあるため、周辺地域よりも冷涼なマイクロ気候を持ち、毎朝霧が立ち込める湿度の高い外気の特徴とします。

土壌は、粘土と頁岩(泥や粘土鉱物から成る堆積岩)から成り、火山性変性岩を豊かに含んでいます。このようなユニークなテロワールが相まって、美しくバランスのとれたフレッシュな酸、生き生きとした活力、豊かなタンニンを湛えた熟成力の高いワインを生み出します。ハーラン・エステート、ボンド・エステートに次ぐ珠玉のアイコン・ワインです。



■テクニカル情報■ 品種:カベルネ・ソーヴィニオン主体

産地:カリフォルニア州ナパ・ヴァレー(ヨートヴィル AVA) 標高:150~300m Alc.:14.5%

醸造:発酵には、ステンレスタンク、オーク樽、コンクリートタンクを使用。熟成には、オーストリア産の大樽(ストックンジャー製)を使用し、瓶熟を含む 5 年の熟成期間を経てリリース。

■2016 年ヴィンテージ情報■ 5 年連続で干ばつに見舞われましたが、2016 年の冬は、十分な雨量に恵まれ、乾いた大地が潤いました。3 月 15 日に芽吹きが始まり、理想的な生育期となりました。6~7 月にかけては、全般的に穏やかな気候ではあったものの、気温が高い日が数日続きました。以降は、比較的涼しく、夏が終わる頃には霧や日差しが交互に続き、ブドウはゆっくりと成熟していきました。この年は、これまでで最も生育シーズンが長い年の一つとなりました。9 月 12 日に収穫を開始しました。

■コメント■ 自生植物や苔のニュアンスとともに湿った岩や森の樹々を連想させるアロマが香り立つ。

きめ細やかなタンニンで縁取られたこのワインは、大聖堂の壮麗な佇まいを彷彿とさせる(精緻な石の装飾、冷たい手触り、光を受けて聳え立つアーチ)。この緻密な構造が重さを感じさせない優美な味わいを生む。プロモントリーの特徴であるミネラル感が持続し、長い余韻へと続く。2016 年は、エレガントさとエネルギーを湛えたワインで、長期熟成が期待できる。

★パーカーポイント 100 点:外観は深いガーネットパープル色。ブラックチェリー、ブルーベリーパイ、リコリスの大胆なアロマがグラスから溢れだし、徐々にクレーム・ド・カシス、ダークチョコレート、黒土、トリュフに加えてクミンシード、苔むした樹皮、牛脂のニュアンスが表れる。味わいはフルボディで、ぎっしりと詰まった肉厚な果実味を、強靭でありながらも絶妙な熟成感を伴うきめ細やかなタンニンと張りつめた緊張感をもたらす強固なストラクチャーが支えている。力強さと美しさを兼備した後味が心地よい幸福感をもたらす。傑出した表現力を誇るナパ・ヴァレーのワイン。

《飲み頃:2024 - 2065 年 | 2021/1/15 掲載》

★ジェームズ・サックリング 100 点:昨年飲んだ時よりも、さらに素晴らしいワインへと変化を遂げている。乾燥キノコやブラックベリー、カラント、ヒマラヤスギ、湿った土のニュアンスを伴う驚くべき複雑性と透明感を湛えたアロマに思わず息をのむ。濃厚なブラックベリーやブルーベリーの風味が幾重にも層を成す。見事な深みと力強さを備えたフルボディの味わいで、極めて長い持続性を持つタンニンが印象的。黒トリュフの風味が広がる。余韻の長さ、フィネス、焦点の定まった味わいが魅力的。《2021/6/2 掲載》

他誌評価 ★ワイン・スペクテーター 95 点 ★ヴィノス 99 点 ★ジャンシス・ロビンソン 18.5/20 点
★ジェブ・ダナック 100 点



上代価格 ※オープン価格